



管財課

慶應義塾 大学病院の草木



ご案内

この記事で取り扱っている内容は、Webでも紹介しています。
右記QRコードよりアクセスしてご覧ください。

2025.1 ver.02

4. 四季折々の花

■開花カレンダー

2号館の中庭は、四方および上方から眺めることができる場所です。

建物に囲われ日陰となる時間ががやや多いですが、明るく華やかな庭を演出いたします。

鮮やかな色味の植栽を花びらが開くように広がりをもたせて配置されています。

多彩な花や葉が四季で変化し、一年を通してその風景を楽しむことができます。

庭全体で花咲くような光景が、皆さまの心を少しでも明るくできればと願いを込めています。

1. 正門～正面玄関

信濃町駅から病院に向かう道なりに、まず出迎える4本のクスノキ。植樹から数年が経ち、枝葉も茂り、木陰を作るようになりました。他にも常緑樹、シラカシ・ケヤキ・アキニレ・シマトネリコなど、葉や花、実もそれぞれ個性があり、季節によって、変化を楽しめます。



シラカシ <ブナ科・コナラ属 常緑広葉樹>
白樺とは、ドングリがなる木として知られています。
花が咲き、夏の終わり頃から実(どんぐり)をつけ始めます。1年を通して緑が楽しめ、防風林、生垣、公園樹、街路樹、庭木などの植栽によく使われる。材は固くて重く、弾力に富む性質がある。器具、薪にするほか、木刀の材料になる。葉は、ウラジロガシと同様の結石溶解作用があるとして、民間薬として服用される。



シラカシ・アキニレ・シマトネリコ
駅から病院に向かって歩いていくと、手前から、
シラカシ・アキニレ・シマトネリコが2本ずつ
遊歩道に沿って並んでいます。

2. 正面玄関付近

敷地内に、ウッドベンチを設置しております。木々も育ち木陰を作り、通り抜ける風を穏やかにしています。お時間のある時に、歩行を緩め緑を感じたり、ベンチに座り木々を見上げ、ゆったりと過ごすのは、いかがでしょう。ケヤキなどは、リラックス効果があるとされており、癒されるのではないかでしょうか。



3.2号館の中庭

6月頃のイメージ画像:実際とは異なることがあります

